

地域包括支援センター名	運営協議会の意見
小和田地区 地域包括支援センター 青空	地域ケア会議を円滑に実施し、地域との関係づくりも出来ている。 今後は、より情報の共有が円滑に行える体制を整える必要がある。 防災訓練を積極的に行っており、緊急時に適切な行動がとれるものと期待している。

各委員からの意見

※全体的な意見参照
※全体的な意見参照
努力されての自己評価（オール4）だと思いますが、数字上で判断致しますと、イコール目的達成と判断さえてしまうのでは。
小和田地区の地域ケア会議のあり方を重点的に検討していきます。家族介護教室、地域住民対象の講座、介護予防等につながるイベントの広報に地域の集まりを活用し、地域の団体と協力して周知していかなければなりません。
※全体的な意見参照
①まちぢから協議会の福祉部門の一翼を担い、 地域との関係作りは非常に大切であり、評価できる。 ②防災訓練の地域との合同実施も考えてください。
三職種間の連携については是非改善が望まれるが、他は概ね良好に運営されている。
全体的に市の方針に沿って取組まれている。ただ自己評価の表現が抽象的で具体的でない為、実態が伝わってこない。総合事業への移行を見据え、業務を運営していて良い。業務の引継ぎが不十分との（基幹）の評価、大事なことだ。
年3回も防災訓練をしている「青空」センターはいざと言う時に体が自然と動いて活発な行動で避難できるのではないのでしょうか。 とても感心いたしました。
長期的な地域包括ケアの取り組みができていることは評価する。ただ基幹型総合評価で指摘する課題の整理が、自己評価4点の満点では課題把握ができているか心配。
地域と関連性を待ち、しっかりとした取組がされている。 2-1 管理責任者会での情報伝達不足 2-2 必要な職員の配置とともに職員の変更は業務及び利用者に影響のないよう体制づくりが必要です。
地域ケア会議が開催され、関係機関・団体等で地域でケアを進めていく体制ができている。 今後も、地域でケアが進められる様に、役割等が共有でき、連携できるとよい。 <u>組織の運営体制では情報が共有できる体制の整備をお願いしたい。</u>
※全体的な意見参照
※全体的な意見参照